




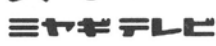


第47回東北中学校卓球大会要項

- 1 目的 この大会は、中学校教育の一環として中学校生徒に広くスポーツ実践の機会を与え、技能の向上とアマチュアスポーツ精神の高揚を図り、心身共に健康な中学校生徒を育成するとともに、中学校生徒相互の親睦を図るものである。
- 2 主催 東北中学校体育連盟 東北卓球連盟 宮城県教育委員会 利府町教育委員会
- 3 後援 東北地区中学校長会 宮城県中学校長会 青森県教育委員会 岩手県教育委員会
秋田県教育委員会 山形県教育委員会 福島県教育委員会 (財)宮城県体育協会
利府町 (財)宮城県スポーツ振興財団
-  河北新報社  TBC東北放送  仙台放送
 NHK仙台放送局  KHB東日本放送  三洋テレビ 共同通信社仙台支社
- 4 主管 宮城県中学校体育連盟 宮城県卓球協会
- 5 会期 平成29年 8月 3日(木)～8月 5日(土)
【競技日程】 8月 3日(木) 受付 8:00～
監督会議 11:00～
開会式 12:00～
競技 13:00～ 男女個人戦決勝まで
※個人戦表彰
8月 4日(金) 競技 9:00～ 男女団体戦予選リーグ
8月 5日(土) 競技 9:00～ 男女団体戦決勝トーナメント
閉会式 13:00～
東北六県委員長会議 14:00～
- 6 会場 セキスイハイムスーパーアリーナ
〒981-0122 宮城県宮城郡利府町菅谷字館 40-1 TEL 022-356-1122
- 7 参加資格 (1) 学校教育法第1条に規定する中学校に在籍し、各県中学校体育連盟に加盟する中学校生徒で、競技要項により大会参加資格を得、校長が参加を認めた者。
(2) チーム編成については学校単位とする。
(3) 過年齢生徒の参加については、体力的、技術的要因が大きく関わると考え、満16歳に達する年度まで出場できるものとする。
(4) 参加資格の特例(各種学校等)
① 学校教育法第134条の各種学校(1条校以外)に在籍し、各県中学校体育連盟の予選会に参加を認められた生徒であること。
② 参加を希望する各種学校は、以下の条件を具備すること。
ア 東北大会の参加を認める条件
(ア) 東北中学校体育連盟の目的及び長年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
(イ) 生徒の年齢及び修業年限が我が国の中学校と一致している単独の学校で構成されていること。
(ウ) 参加を希望する学校は、運動部活動が学校教育の一環として、日常継続的に当該顧問教員の指導のもとに、適切に行われていること。
イ 東北大会に参加した場合に守るべき条件
(ア) 東北大会開催基準を守り、出場する競技種目の大会申し合わせ事項に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
(イ) 東北大会参加に際しては、責任ある当該校校長・教員が生徒を引率すること。
また、万一の事故発生に備え、傷害保険等に加入するなどして、万全の事故対策を立てておくこと。
(ウ) 大会開催に要する経費については、応分の負担をすること。

- 8 引率者及び監督等 (1) 引率責任者及び監督は出場校の校長・教員（非常勤は除く）とする。
 (2) 外部・校外コーチは、校長が認めた者とする。ただし、中学校教職員・校長が他校の外部・校外コーチとしてベンチに入することは認めない。
 ※外部コーチ…校長が学校部活動の指導者として承認した者で、日常的に学校部活動の指導に当たっている者。
 ※校外コーチ…クラブ・道場などの指導に当たっている者。
 (3) アドバイザーについて（引率責任者及び監督にはなれない）
 アドバイザーとして校長の承認を得た当該校の校長・教職員・コーチまたは生徒1名のベンチ入りを認める。
- 9 参加数 (1) 団体戦は各県男女3チーム。※開催県はプラス1、前年度優勝県はプラス1
 (2) 個人戦は各県男女8人。※開催県はプラス8
- 10 競技種目 (1) 男子団体戦 (2) 女子団体戦 (3) 男子個人戦 (4) 女子個人戦
- 11 競技規則 現行の(公財)日本卓球協会が制定した日本卓球ルールによる。ただし、1マッチは5ゲームで行う。
- 12 競技方法 (1) 男女団体戦
 ① 4単1複の5試合、3点先取法で行う。ただし、単と複に重複して出場することはできない。
 ② 予選リーグの後、決勝トーナメントで順位を決定する。予選リーグは、4ブロックに分けた男女5チームで行い、各ブロックの1位と2位のチームが決勝トーナメントに出場する。
 ③ 同一校の選手6～8名、監督1名をもって編成登録する。ただし、全校生徒が4～5名の場合、4～5名でも出場を認める。このとき、5名の場合は1番、4名の場合は1・2番を棄権とする。
 (2) 男女個人戦
 男女とも単のみとし、トーナメント方式による。
- 13 使用球 日本卓球協会公認球（ニッタク40mm白プラスチックボール）を使用する。
- 14 表彰 (1) 男女団体戦 1位～3位（ベスト4）
 (2) 男女個人戦 1位～5位（ベスト8）
- 15 参加料 (1) 参加生徒一人2,000円とする。（登録選手のみ）
 平成29年7月26日（水）までに別紙の口座に振り込むこと。
 ※団体戦と個人戦の両方に出場する場合は、2,000円のみでよい。
 参加料は、別紙「参加料/プログラム/宿泊・弁当 申込要項」にある指定業者を通して振り込むこと。
- 16 参加申込 (1) 参加校は所定の申込用紙により1部作成し、各学校から速達郵便で申し込むこと。
 （必ず複写をとること）
 (2) 各県中学校体育連盟卓球専門委員長は、県大会終了後直ちにチーム、選手一覧表をメールで送付すること。
 (3) 申込締切 平成29年7月26日（水）必着
- 【申込先】**
 宮城県中学校体育連盟卓球専門部委員長
 〒985-0823 宮城県宮城郡七ヶ浜町遠山1-9-18
 七ヶ浜町立向洋中学校 山下 哲哉
 TEL 022-365-8151 FAX 022-365-3133
 E-mail tohokutakkyum@gmail.com
- 17 諸会議 (1) 監督会議 8月 3日（木）11:00～
 (2) 東北六県委員長会議 8月 5日（土）14:00～

- 18 宿 泊 宿泊要項は別紙「参加料/プログラム/宿泊・弁当 申込要項」とする。
※大会出場者（引率・監督・コーチ・選手）の宿泊については、必ず宿泊要項にある指定業者を通して、平成29年7月26日（水）までに（上記参加料と同じ）申し込むこと。

【指定業者】

東武トップツアーズ株式会社

- 19 その他
- (1) 選手は必ずゼッケンをつけること。（県名，学校名，姓名）
※(公財)日本卓球協会指定2017年度版のものが望ましい。
 - (2) 全国大会への参加数
 - ① 団体戦は，男女上位4チームが参加できる。
 - ② 個人戦は，男女上位10名プラス開催県2名及び日本卓球協会推薦選手が参加できる。
 - (3) プログラム無料配布は下記の部数とする。
 - ① 団体戦出場校 2部
 - ② 個人戦のみ出場校 1部
 - (4) プログラム有料（1部1,000円）の必要部数は参加申し込みと一緒に申し込み，参加料と併せて指定業者に振り込むこと。
 - (5) 大会期間中の負傷・疾病については，応急処置のみ行う。大会参加者は，健康保険証を持参することが望ましい。
 - (6) 東北中学校体育連盟では申込書に記載する，選手氏名・学校名・学年等の情報は本大会プログラムへ掲載し広く公表するとともに，大会結果集約に利用する。また，成績については報道発表並びにホームページに掲載する。申込書に記載する情報の利用に同意が得られない等，事情がある場合は各県中学校体育連盟を通して東北中学校体育連盟及び開催県実行委員会と連絡をとり，適切に対処する。特に申し出がない場合は上記内容を承諾したものとする。

- 20 連絡先 大会全般に関する問い合わせ

【申込先】

宮城県中学校体育連盟卓球専門部委員長
〒985-0823 宮城県宮城郡七ヶ浜町遠山1-9-18
七ヶ浜町立向洋中学校 山下 哲哉
TEL 022-365-8151 FAX 022-365-3133
E-mail tohokutakkyum@gmail.com